

IFR 学科講座 案内

この講座は、IFR(計器飛行方式)で飛ぶための必要な知識を学ぶためのものです。これから計器飛行証明を取得しようとする方、IFRの知識を得たい方、特に計器飛行方式の実技訓練をしようとする方に受講を勧めます。

この講座は、AIM-Jを教材として、全8回(1回正味講義時間3時間30分)で構成されています。第1回から順に8回までを全て受講する事が重要ですが、部分参加は可能です。(AIM-Jの事前入手(購入)が必要です。)

基礎、航空管制一般に続いて飛行計画の段階から到着までをフライトの順を追って解説していきます。受講対象者は、自家用操縦士又は事業用操縦士の技能証明を持っている方としますので、それらに基づく知識はあるものとして講義を進めていきます。

- | | |
|-----|--|
| 第1回 | 1. 計器飛行方式(IFRとは)
2. 基礎 (一般) |
| 第2回 | 基礎 (一般)・続
3. AIM-J 第2章航空交通管制 (一般) |
| 第3回 | AIM-J 第2章航空交通管制 (一般)・続 |
| 第4回 | 4. 飛行の準備(航空機搭乗まで) 最低気象条件 |
| 第5回 | 5. 飛行計画の承認
6. TAXI・離陸
7. SID |
| 第6回 | 8. 航空路(エンルート)・巡航
9. 降下・STAR
10. 待機 |
| 第7回 | 11. 進入 |
| 第8回 | 12.. 進入復行
13. 飛行場管制 到着/着陸
14.. 通信機故障の場合の航行
15.. 緊急事態
16.. 航空医学の知識
17. 気象 着氷 |